

売れるためのカタログデザイン

Concept Seat

商品やサービスが売れるために
カタログで何をすべきかをまとめました。
今の時代状況から施策の基が見えてきます。

企画・
デザインは▶

印象的に仕上げ
記憶に留めさせる



必要な時に思い出して
もらう (= ブランド再生)
購入・利用につなぐ

特徴、もたらず便益を
わかりやすく
見やすく伝える



ダイレクトに伝え
お客様の欲しい情報を
スムーズに提供
(ブランド体験)

ブランドイメージを
伝える
(見る、手にする)



行動や思いが
ブランド体験に

ターゲットに好感を
もたらず



良質なデザインは
会社や提供する
製品・サービスの
品質の良さをイメージ

キーワード▶

記憶性

伝達性

独自性

信頼性

多くの情報の中で

見てすぐに

共感、お気に入り、体験

ビジネスの基本・必然

大切なこと▶

記憶に留まる

瞬時にわかる

特別になる

安心できる

今の状況▶

情報過多

情報接触が多い

簡単には売れない

危険も多い

